

岩手県立大学盛岡短期大学部の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1 建学の理念

「自然」「科学」「人間」が調和した新しい時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指す岩手県立大学の短期大学部として、教養教育と密接な関連を保ちながら、専門の学芸を教授研究し、豊かな感性を身につけた有為な職能的な社会人を育成するとともに、地域社会の発展、国際社会の発展に寄与することを目的とします。

2 大学の基本的方向

・豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養

幅広い教養を身につけ、互いの人格を尊重する「豊かな教養の修得と人間尊重の精神を涵養する大学」とします。

・学際的領域を重視した特色ある教育・研究

様々な課題を的確に捉え、幅広く対応する能力を身につける「学際的領域を重視した特色ある教育・研究を行う大学」とします。

・実学・実践重視の教育・研究

応用分野や実社会での実際教育・研究を重視した「実学・実践重視の教育・研究を行う大学」とします。

・地域社会への貢献

地域社会と密接に連携し、教育・研究の成果を広く還元する「地域社会に貢献する大学」とします。

・国際社会への貢献

国際的な教育・研究の交流拠点として、多様な国際交流を積極的に行うとともに、国際的に活躍できる人材を養成する「国際社会に貢献できる大学」とします。

3 教育理念

豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養を基本とし、学際的領域を重視した特色ある教育内容のもとで実学・実践を重視し、地域社会のみならず国際社会への貢献を目指す人材育成を理念とします。

4 教育プログラム

社会生活を送る上で必要な豊かな人間性と幅広い教養を身につけるための教養科目が用意されています。

生活科学科では、「衣」と「住」を専門とする生活科学科生活科学専攻で二級建築士および木造建築士受験資格取得を、「食」を中心とする食物栄養学専攻では栄養士免許取得を可能とする専門の実践に向けた理論や実験・実習・演習からなる専門科目を設け、バランスの取れた職能的な社会人の育成を目指します。

国際文化学科では、基礎専門科目で海外研修を中心とした異文化体験を軸にして英語表現力と日本語表現力のコミュニケーションスキルを高めるカリキュラムを展開しています。専門科目では、西洋・アジア・日本の多様な文化や交流の歴史などについて理解を深め、多様な文化的背景をもつ人々への深い共感と国際感覚を得ることを目指します。

5 求める学生像

岩手県立大学盛岡短期大学部の建学の理念と基本的方向に共感し、「深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間」として育成するのに相応しい学生を求めます。

6 入学者選抜の基本的な考え方

- ① 入学者選抜は、岩手県立大学盛岡短期大学部の建学の理念や各学科の教育目標、特色、専門分野等の特性に相応しい入学者を見出すという観点から行います。
- ② そのため、学力検査のみに偏ることなく、入学志願者の個性や資質、意欲等多様な潜在能力にも配慮しながら、多面的な選抜方法を採用します。
- ③ 入学者選抜において多様な選抜区分と選考方法を採用するとともに、学力検査においては、暗記型の知識を問うのではなく、理解力、表現力、思考力、論理性などを見る試験を目指します。
- ④ 地域の進学需要への対応と岩手県の明日を担う人材の育成という岩手県立大学の設立の趣旨を踏まえ、岩手県及び岩手県民に貢献するため、岩手県内高校の卒業生等を対象とする選抜区分を設け、入学定員の3割を当該選抜区分に充てます。